# 石鎚黒茶の成分特性

石鎚黒茶産地化支援事業(H27~29)-

愛媛県産業技術研究所 食品産業技術センター 主任研究員 玉井 敬久

西条市小松町石鎚地区には、古くから伝承されている「石鎚黒茶」という独特の 製法でつくられた発酵茶があります。その詳細な製造方法を整理した資料はない ため、現在製造を行う2組織の製造技術調査及び製品の品質分析を行いました。

#### 【石鎚黒茶振興協議会】

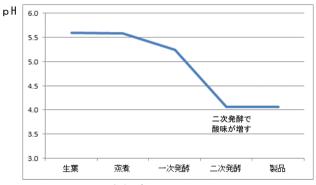
平成27年に製造者、大学、産業技術総合研究所、西条市、県からなる協議 会が設立され石鎚黒茶の産地化・ブランド化に取組んでいます。

### 【石鎚黒茶の製造工程】

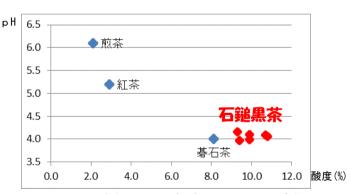
①生葉 $\rightarrow$ ②蒸煮 $\rightarrow$ ③-次発酵 $\rightarrow$ ④揉捻 $\rightarrow$ ⑤二次発酵 $\rightarrow$ ⑥乾燥

## 【石鎚黒茶の特徴】

乳酸発酵による独特の酸味



製造工程のpH 図 1



製品の酸度·p H比較 図 2

#### 黄金色の抽出液 2

抽出液の色調比較 表 1

	石鎚黒茶	碁石茶	煎茶	紅茶
L*(暗~明)	95.0	83.8	98.2	84.4
a*(緑~赤)	-1.7	7.0	-3.1	6.4
b*(青 <b>~</b> 黄)	23.8	50.6	11.5	58.8





碁石茶より明るく、赤みが低い、黄金色の抽出液が得られました。

r-アミノ酪酸(GABA: ギャバ)が豊富

				(単位:mg/100g)
	石鎚黒茶	碁石茶	煎茶	紅茶
GABA	27.0	30.0	17.7	5.5

$$HO \longrightarrow H_2N \longrightarrow OH$$

紅茶の約5倍のGABAが含まれています。

グルタミン酸

今年度は製造手法の基準づくりを目指し、製造調査や技術支援を行います。